

建設常任委員会 報告



＜所管事項＞
都市計画部及び建設部並びに上下水道局の所掌に関する事務の調査、審査。

〔委員会構成〕	
委員長	小野澤 哲也
副委員長	若狭 康弘
委員	久山 啓一
	山井 金一
	新井 修一
	本山 光雄
	吉田 みどり
	若狭 康弘
	関口 勇

これまで審査した 主な案件

- ・町の区域を新たに画すること（町地名番整理）
- ・川越市道路線の認定・廃止
- ・川越市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部改正
- ・川越市下水道条例の一部改正
- ・川越市再開発住宅店舗の指定管理者の指定
- ・市道二五〇六号線道路改築工事（上部工）請負契約

・市営住宅に関する訴えの提起

・川越市営引揚者住宅設置及び管理条例の廃止

・なぐわし公園整備事業用地取得

・市営住宅に関する調停の申し立て

・ふじみ野市道路線の認定の承諾

・川越市建築基準法関係手数料条例及び川越市長期優良住宅の普及に関する法律関係手数料条例の一部改正

・川越市市営住宅処分条例の廃止

・その他（所管内の一般会計予算、水道事業会計予算、公共下水道事業会計予算等も審査）

行政視察

建設常任委員会の視察は、建造物の老朽化の問題、都市景観、公園整備などをテーマに実施しました。以下、その概要を報告します。

名古屋市アセットマネジ

メント

（愛知県名古屋市）

公共施設を資産（アセット）として捉え、道路橋梁、水路、公園、街路樹など、老朽化等による改修、立て直し費用を最小化するための管理方法を学びました。

歴史的風致維持向上

（岐阜県高山市）

飛騨の長い歴史と伝統によって構築された歴史的建造物を中心とした市街地の景観を保存し、将来に向け、活用していくために、国土交通省、文部科学省、農林水産省の三省で成立した「地域における歴史的風致維持及び向上に関する法律」を活用している。認定から手続き、国からの補助金等のメリット、推進体制等、詳しく説明を受けました。

歴史的風致維持向上

（石川県金沢市）

金沢城跡や兼六園、その周辺に広がる寺院など

歴史的な町並み、金沢固有の文化、伝統工芸、情緒、風情を保存、継承するため歴史的風致維持向上計画と景観条例と連動し、推進をしていました。今後、策定予定の川越市の景観計画、観光客の皆様で賑わう川越市の蔵造りの町並み保存に生かしてまいります。

柳井ウエルネスパーク

（山口県柳井市）

現在、川越市は、資源化センターの余熱を利用した「なぐわし公園」の整備を進めております。柳井市の温水利用型健康運動施設を含めた公園について、市民の皆様のためにより良好な設計、運営方法やランニングコース等の課題について学んでまいりました。

橋梁維持管理システム

（大阪府大阪市）

大阪市は「なにわ八百八橋」といわれるほど、八橋の数が多く、うち、五十年以上経過した橋が、

約2割。今後、いつきに耐久性がなくなる橋の効率的な維持管理を最低限の費用で行っている方法を学んでまいりました。



大阪市役所にて

静岡市景観条例

（静岡県静岡市）

現在、川越市が景観計画を進めていますので、この先進都市である静岡市の策定の内容、課題等の説明をいただきました。

橋梁寿命化修繕計画

（長崎県佐世保市）

佐世保市内には、千五百の橋があり、うち建設後五十年を経過する橋が、百十七。老朽した橋の架け替えを行うと費用は、約二百六十一億円と

想定される。予防修繕を行うと約十三億円であるため、修繕計画を立て管理を行ってまいりました。橋の多い川越市の重要課題として、学んでまいりました。

都市景観基本計画

（佐賀県佐賀市）

歴史と文化を中心に市民・民間事業者・佐賀市の協働で、都市景観基本計画を推進している内容の説明を受けました。

川越市の景観計画策定におおいに生かしてまいります。

長崎東公園余熱利用施設・長崎市立図書館

（長崎県長崎市）

PFI事業による施設建設と運営で、コスト削減と五十五万冊の蔵書、三分程度で貸し出し可能な管理システム、市内五十六ヶ所のネットワーク等、市民に喜ばれている図書館運営の説明を受け、施設整備でのPFI手法を学びました。

市政に関する 一般質問

今定例会では、27名の議員が一般質問を行いました。発言した全議員の質問及び答弁の一部要約を掲載（氏名下の数字は発言順番）しました。問と答の後には、各議員が今定例会で質問した表題（問）を掲載しています。質問した表題は、紙面の都合上、通告事項を要約したものとなっています。一般質問の詳細や、過去の質問は、会議録でご覧いただけます。

【会議録の閲覧について】

平成二十二年三月定例会の会議録は、図書館、出張所、議会ホームページ等で閲覧できます。今定例会の会議録については、図書館等では、八月下旬頃から、議会ホームページ上では、十月上旬頃から閲覧できます。○会議録をご覧いただけます。

- ・市役所六階 議会事務局
- ・市役所東庁舎一階 情報公開窓口
- ・市立図書館（四館）
- ・出張所（十箇所）

※印の答弁者は表示者以外の関係部長等の答弁も含まれています。



P川越21 石川 智明

橋の耐震化は市の重要課題

1

問 市管理の橋約六百橋のうち耐震性が確保されている橋は僅か六橋。耐用年数を過ぎた橋の架け替え計画等、橋の耐震化計画を作成するべき。

答 市長 橋りょうへの地震対策は二次災害の起る可能性が高い陸橋から優先的に耐震補強を実施している。河川橋は橋りょう数も多く大小全てに短期的な地震対策を講じ

ることは困難である。災害時の緊急輸送の重要度の高い、避難に不可欠な橋等の優先順位をつけ、効果・効率的な耐震補強計画を進めたい。五十年経過し架け替え等検討が必要な橋りょうは策定予定の長寿命化修繕計画の中で対応したい。今後、数値目標を入れた計画を策定し順次実行したい。

災害対策



P川越21 倉嶋 美恵子

食育推進計画の早期達成を

2

問 昨年は市民の約十五％が朝食欠食である。病気になる健康な身体をつくる食育推進計画を拡げる具体的取り組み策をどう考えているか。

答 保健医療部長 食育情報は多分野に亘る為、従来は管轄ごとに情報を整理・周知してきたが、今後は情報収集を図り、市民に分かりやすい形で一括して広報やHP、チラシ

シ、イベント等で提供するよう努める。更に健康市民大学講座のうち二回を食育の講演会とし、各種健康教室等の様々な講座でも情報提供を行っていく。また、子ども向けリーフレットを作成したり、保育園・幼稚園に食育の紙芝居を提供するなどして、幼い頃から食育に親しむよう取り組みたい。

食育推進計画



自民ク 神田 寿雄

子宮頸がんに公費助成を

3

問 子宮頸がんワクチン接種に関して、公費助成を求める声が高まっている。本市でも是非とも実施すべきと思うが、いかが考

えるか。

答 市長 子宮頸がんワクチンの接種については、子宮頸がんが検診の受診とワクチン接種により予防できる唯一の手段であること、公費助成を実施、もしくは予定している自

治体が増えていること、市民から公費助成について多くのご要望があることは認識している。現在のところ、子宮頸がんワクチンは任意接種の扱いとなっており、また、公費助成の場合に多額の費用がかかることではあるが、女性に対する助成という点で、前向きに検討していく。

子宮頸がん対策



公明党 大泉 一夫

南古谷駅の北口開設の取組

4

問 南古谷駅を利用する市民は、近年大宮寄りの駅と比べ遅れが目立つ。住民要望の駅改修等の対策を今後どのように行うのか、市長の考えを伺う。

答 市長 市内で人口が一番増加しているのが、南古谷地域である。大型店舗も出来ており、人口が増えれば、駅の改良や北口開設の必要性も高まり、鉄道事業者との認識も一

致すると考える。しかし北口開設や駅の整備には多額の費用がかかるので、整備手法については、橋上駅舎、或いは自由通路、さらには複線化も見込んだ規模の大きな駅、それらを含め他の事業の進捗状況等も見極めた上で総合的に判断したい。

南古谷駅の課題



公明党 桐野 忠

商店街活性化への取り組み

5

問 市長はこれまで商品券発行など商業振興に力を入れてきたが、今後空き店舗対策、その他支援等、商店街活性化をどのように推進するか。

答 市長※ 本市では新規創業者に対する「川越市新規創業者支援資金融資」制度等いくつか支援制度を設けているが、商店街活性化対策は大変難しい問題であると考えて

いる。「経営的にも魅力」のある個人商店や商店街づくりに対する支援が必要と考えており、限られた財源の中でさらに効果的な支援策等について、今後とも先進市等の取組みを参考にしながら関係機関や商店街等とも連携して具体的な施策を決め実行していきたい。

商店街活性化

高齢者・障がい者支援

